

学校歴史等の継承について（案）

1. 継承するものについて

- (1) 3 中学校の校旗、校歌の額については新校舎の大階段の部分に一定期間飾る。
- (2) カップやトロフィーや賞状などについては、新中学校 2、3 年生が関わったものは新中学校で一定期間、廊下や空いたスペースに展示する。
（その後は順次新中学校の栄光の記録等を飾る）
- (3) 写真、アルバム、同窓会誌等は 3 中学校の歴史として別途新中学校の書庫の一角に保管する。（無理な場合は別途考える）
- (4) 重要な書類は新中学校の校長室に保管する。（要録、沿革誌、名簿関係）
- (5) 校舎図面等は市教委で吟味をする。

2. 廃棄するものについて

- (1) 必要年限が経過した書類、研究物、日誌等は廃棄する。
- (2) 過去のカップやトロフィーや賞状などは廃棄する。
- (3) 新中学校には不要なものは廃棄する。（歴代写真、体育館用国旗・校章）

3. 未定のものについて

- (1) 未定の物は、別の活用方法を含め検討する。

残すもの	廃棄するもの	未定のもの
指導要録(20 年)、 沿革誌(永)・卒業者名簿(永)、 アルバム、写真等、同窓会誌、 校旗、校歌・校訓の額、校舎図 面等	指導要録(20 年より前)、 要覧、研究物、書籍、日誌、 過去のカップ・トロフィー・賞状等、 歴代校長写真、体育館用国旗・ 校章（木枠）	書、絵画、同窓会記念物、 体育館壁画、栄光の記録、 歴代生徒会役員名、モニュ メント(外)、紅白幕、紫幕、 体育館の緞帳、上掛け

4. その他

- (1) 備品の精査について
 - ・昨年度に引き続き精査を依頼する。（教材、庁用、PTA、寄贈、卒業記念品等）
 - ・各中学校で情報を共有しできるだけ同じものは購入しないようにする。
- (2) 図書の本の精査について
 - ・昨年度に引き続き精査を依頼する。
 - ・9 年度までの計画を立てる。（勝山高校とも相談）

（参考）昨年度（R 5 年度）の施設整備部会での意見

- ・新中学校に新しい展示空間を作って当時のものを展示しておく。
- ・校歌の額は多目的ホールに 3 つ並べるとか、廊下の壁とか階段の踊り場の上とかに校旗を飾る。
- ・市役所や教育会館に場所があるなら紙類でも何でも残して後世に伝えたい。校舎の写真や作業している生徒の写真であるとかはどこかに残してほしい。
- ・VR とかの世界の中で登録しておく。
- ・昔の写真や卒業アルバムをある程度集めてデータベース化して年代別にしておく。
- ・設立当初は 2 年間や 3 年間だけ旗はあると良い。置き続けるのは少しナンセンス。
- ・メモリアル的なものは新中学校に必要なはなし。学校の航空写真や正門の写真など会話や昔話ができるものが会議室なり応接室にあればいい。